



## 2/11 熱戦繰り広げられる 第8回村民バスケットボール大会

バスケットボールの普及と健康増進、村民相互の親睦を目的に「第8回南阿蘇村民バスケットボール大会」が、長陽中学校体育館で行われました。今回からジュニアリーグ（4チーム）・チャンピオンリーグ（2チーム）・フレンドリーグ（8チーム）の3部リーグで開催され、熱戦が繰り広げられました。

試合結果

- 【ジュニアリーグ】優勝 久木野チャレンジ  
2位 長陽西部スポーツクラブ  
3位 白水ウォリアーズ
- 【フレンドリーグ】優勝 白水レッドソックス  
2位 久木野  
3位 長陽西部スポーツクラブ・新町チーム



フレンドリーグで優勝した白水レッドソックスの皆さん

## 2/7・8 2つの競技で表彰 藤岡高士さん（長陽中）

「第35回九州カップ水泳競技大会」（九州水泳連盟主催）が、福岡市立総合西市民プールで開催され、長陽中学校1年の藤岡高士さんが「11～12歳の部」の「50メートル背泳ぎ」、「100メートル背泳ぎ」に出場。厳しい予選を通過し、決勝で見事、「50メートル」で優勝、「100メートル」で第3位とすばらしい成績をおさめました。

表彰状を手に藤岡さんは、「5月23日～24日に西日本大会が開催されるので、この大会でも優勝できるように、しっかり頑張ります」と抱負を語りました。



2つの競技の表彰状を手にする喜びの藤岡高士さん

## 2/27 100歳おめでとうございます 河津キミエさん（袴野） 後藤イツ子さん（白川）

河津キミエさん（袴野）と後藤イツ子さん（白川）が、100歳の誕生日を迎えられ、河津さんが入所されている「おおつかの郷」（大津町）、後藤さんが入院されている阿蘇立野病院で、お子さんやお孫さんなどご家族や施設職員も一緒に見守る中、長野村長から内閣総理大臣表彰の伝達と、村からの表彰状が送られました。

河津さんは、大正4年1月28日生まれ、後藤さんは大正4年2月20日生まれ。

それぞれの表彰で、長野村長は「施設職員の暖かい介護に対して感謝申し上げます。元気で長生きしてください」とあいさつを述べました。



河津キミエさん（中央）とご家族と長野村長



後藤イツ子さん（左端）とご家族と表彰状を読み上げる長野村長

## 2/26・28 阿蘇を体感できる観光をPR 「みなみあそコミュニティーセンター」オープン

26日、「みなみあそコミュニティーセンター」に出店している「モンベル南阿蘇店」がオープンし、長野村長やモンベルグループの辰野会長など関係者によるテープカットが行われました。

28日は、オープン記念のイベントが行われ、「ニュージージーランド森の生活者&ハイカー」四角大輔さんのトークライブや、トレッキングツアーなど数々のイベントが開催され、県内外から118人が参加。「免の石周回コース」など全4コースのトレッキングを体験しました。



テープカット行う長野村長（左から2人目）と関係者の皆さん



四角大輔さんによる「日本とニュージージーランドの秘境へ」と題したトークライブ



トレッキングツアーで烏帽子岳周辺コースに挑戦する参加者の皆さん

## 3/1 ランドセル大切に使います 平成27年度新入学児ランドセル贈呈式

久木野総合センターで、今春小学校へ入学する新入学児童91人に村からランドセルが贈られました。

多くの保護者や来賓が見守る中、藤岡孝輔教育長から一人一人にランドセルが贈られると、新入学児たちは、大切にランドセルを抱えていました。

その後、交通安全協会より反射材がついた傘が贈られ、新入学児代表として久木野保育所の芹口翔梧くん、吉原ひよりさんに手渡されました。

終りには新入学児全員から長野村長へ「ランドセルありがとうございます。6年間大切に使います」と、元気なお礼の言葉がありました。



藤岡教育長からランドセルを手渡される新入学児

## 2/17 ふるさとの景色を忘れない 「南阿蘇鉄道卒業列車」運行

南阿蘇鉄道が、今年卒業する高森高校3年生32人（本村出身12人）を「南鉄卒業列車」に招待しました。これは、ふるさと阿蘇の風景を目に焼き付け、思い出作りに役立ててもらおうと、平成21年度から実施しているもので、今年で6回目の取り組み。

卒業生は、高森駅横の広場に積もった火山灰の清掃活動を行った後、駅舎前で記念撮影。その後、卒業列車のレールバスに乗り込み、立野駅まで17.7キロを往復しました。車内では、ぜんざいの振る舞いや、長陽駅ではサプライズでウルトラマン（久永屋）が登場し、手作りのマフィンを一人ひとりにプレゼント。そのほか全員に景品が当たる抽選会も行われ、3年間通学したレールバスからの景色と共に楽しんでいました。



長陽駅から乗り込んだウルトラマンにマフィンを手渡される高森高校生たち



## 3/6 自衛官として訓練を乗り越え頑張ります 平成26年度自衛隊入隊者壮行会

平成26年度自衛隊入隊者壮行会が、久木野庁舎で行われました。

今年度入隊するのは、後藤陽彦さん（中松三）、霧田宗尚さん（栃木）、藤原竜也さん（長野）の3人。

会では、自衛隊熊本地方協力本部阿蘇地域事務所長の中野寛裕岐さんがあいさつで、「1、何事にも元気よく笑顔の素晴らしいはつらつとした自衛官になること 2、週に一度は家族に電話をして親孝行をすること 3、同期の中で良い友を見つけ同期の絆を大切にすること」と、新入隊員へ3つの激励の言葉を贈られました。

3人は、3月30日に陸上自衛隊国分駐屯地第12普通科連隊に入隊します。



（左2人目から）新入隊者の後藤さん、霧田さんと関係者の皆さん

## 3/3 おひなさまになったよ にこにこひよこクラブ「ひな祭り」

子育て支援センターにこにこひよこクラブの「ひな祭り」が長陽保健センターで開催され、村内外から29人の親子が参加しました。

最初に、それぞれの親子でひな人形を手作りした後、全員で「うれしいひなまつり」を歌い、スタッフによる「ひな祭り」にちなんだ紙芝居を楽しみました。子どもたち全員が「ひな人形」になりきることができるように、ダンボールで作った「ひな人形」が用意され、顔の部分に自分の顔を出して子どもたちは大喜びしていました。

お昼には、チラシ寿司や、お吸い物など「ひな祭り」の料理がセンターから振る舞われ、親子はごちそうをおいしそうに食べていました。



「ひな人形」になりきり、記念撮影をする子どもたち

## 3/23 6年間ありがとう 村内5小学校で卒業式

村内5つの小学校で卒業式が行われ、86人の児童が学び舎に別れを告げました。

中松小学校では、13人が卒業。合志正輝校長から一人一人に卒業証書が手渡されました。この卒業証書は、2月に卒業生たちが「紙すき体験」で手作りしたものです。受け取った卒業証書を、保護者席で待つそれぞれの保護者へ渡すと、「おめでとう」と声をかけられていました。

卒業生が1年生の頃から6年間の思い出を一言ずつ語り、式場は卒業生との別れを惜しむ在校生や保護者の涙を誘っていました。



先生に向け「仰げば尊し」を合唱する卒業生

## 3/14 思い出の学び舎ありがとう 村内3中学校で卒業式

村内3中学校で卒業式が行われ、90人が新たな一歩を踏み出しました。

長陽中学校では、38人の生徒が卒業し、田邊鶴芳校長から卒業証書が手渡され3年間学んだ校舎に別れを告げました。

卒業生総代答辞で、本田龍磨さんが「時には苦しいことや困難なことに出会い、落ち込んで悩むこともあったが、それを乗り越えて卒業の日を迎えられたのも、どんな時も明るく支えてくれる友達、そしていつも僕たちのことを支えてくださる先生方がいらっしゃったからです」と述べました。

卒業生退場の際には、先生に抱きつき別れを惜しむ卒業生の姿がありました。



田邊校長から卒業証書を受け取る卒業生